

≪阿南市在宅医療・介護連携支援センター事業≫ 介護サービス事業所部会【報告書】			
サービス種別	阿南市在宅医療・介護サービス事業所代表者会		
開催日時	令和7年5月20日(火) 14:00~16:00	開催場所	阿南市役所202会議室
報告者	湯 浅		
議題	①令和7年度体制について ② // 事業計画について ③ 各部会よりの報告について ④ 課題解決について ⑤ その他		

議題①②		①令和7年度体制について ②令和7年度事業計画について
検討した項目	①令和7年度体制について ② // 事業計画について	
検討内容	①令和7年度新体制の紹介及び説明 ※令和7年度の代表者・副代表者の自己紹介 ※令和7年度からの部会統合(老健➡特養部会に追加、通りハ・訪リハ➡通所部会へ追加) ②令和7年度における事業計画及び4つの場面について説明	
結論	・新体制により代表者は横の連携を強化し、代表者の希望で資質向上を目的に他の部会に出席することは可能とする。 ・各サービス事業所で年2回の部会開催し、4つの場面については必須協議事項とし、意見の中で協議が必要な事項は代表者会で協議事項とするが、緊急性がある事項は即座に在宅医療・介護連携支援センターへ報告し、ワーキンググループ会議等で議論を行う。	
残された課題		
備考		

議題③	各部会よりの報告について
検討した項目	令和6年度の部会実施からの意見や取り組み及び令和7年度への取り組み内容について発表し、意見等を協議する。
検討内容	各サービス部会の令和6年度報告及び令和7年度の取り組み計画について
結論	・各部会年2回(上半期・下半期)の実施を行う。開催回数については、必要に応じて増加は可能。 ・代表者でグループLINEを作成し、情報共有を行い、必要に応じて他の部会に参加も可能。 ・各代表者は開催予定日・場所を地域共生推進課及び在宅医療・介護連携支援センターと協議を行ったうえで案内を行う。案内及び報告書は雛型に沿って迅速な対応を行う。 ・令和7年度より統合した部会で代表者の判断で種別を細かく分けての開催も可とする。
残された課題	・統合した部会で議論等に支障が生じた場合は、来年度の見直しも含めて検討を行う。
備考	

議題④	課題解決について
検討した項目	①訪問介護の現状について ②養護老人ホームの現状について
検討内容	①訪問介護の職員確保及びサービス量が減少の現状について ②養護老人ホームの入所者数の減少による入所基準について
結論	①訪問介護 ・職員の高齢化に伴い、身体介護の対応が困難な事業者が増えている。部会で職員の資質向上の勉強会を今年度中開催に向け検討中。 ・在宅生活より施設利用のニーズが増加しているのが現状。 ・阿南市介護保険課が主体となり、介護職の職員確保に向け就職フェアなどの開催を実施しており、今年度は市役所で10月頃に開催を計画している。 ②養護老人ホーム ・養護老人ホームの入所者数が年々減少し、養護に入所希望する高齢者がいないかとよく聞くが、一方で、養護老人ホームの入所条件はハードルが高いとも聞く。養護老人ホームの入所基準を緩和することはできないのか？ ➡地域共生推進課では個々の事情を聞き、相談に応じている。入所の要件については自立している65歳以上の高齢者で、環境上及び経済上の理由がある方が対象となる。入所要件に特例等を設けると不公平が生じるため、入所判定委員会で適正な判断で行う。また、介護支援専門員等の福祉関係者が養護老人ホームの入所基準を知る機会を設けて、適正な入所へ繋げる必要がある。
残された課題	・阿南市の介護就職フェアなど積極的に参加し、介護の魅力を伝え介護従事者の増加を市と施設が一体となって行う。 ・福祉関係者等が養護老人ホームの入所基準を知る研修等の機会を設けて、必要な方への支援を行い、適正な入所へ繋げる。
備考	

【会議風景写真】

